

2007 年度

科目名 音楽科教育法	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 阪口 むつみ
授業テーマ 児童の音楽的感性を育むための音楽科授業について		
授業の概要と目標 小学校における音楽科授業の為の理論の理解、技術の習得、およびその指導法、評価法などについて学びます。まず音楽科の目標や内容について把握し、次に各学年の共通教材を用いて音楽的技術を習得しながら、指導上の問題点とその解決方法に取り組みます。そして音楽科の評価について、何を評価するのか、どのように評価するのかも考えます。さらにパソコンを活用した音楽授業やTTによる授業などについて取り上げます。 ソプラノ・リコーダーを用意してください。		
評価方法 授業中の評価、実技の評価、ペーパー試験の評価を総合して決めます。		
テキスト	著者	出版社
参考書 授業で紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. プロローグ ： 音楽科の理念（目標、内容、評価について） 2. 授業作りについて 3. 学習指導計画と指導例について ① 4. 学習指導計画と指導例について ② 5. 表現 ① 歌唱 6. 表現 ② 歌唱 7. 表現 ③ リコーダー奏 8. 表現 ④ リコーダー奏 9. 表現 ⑤ 手話を用いた歌唱 10. 鑑賞と創作 ① 11. 鑑賞と創作 ② 12. パソコンを活用した音楽授業とTTによる音楽授業 13. 音楽理論のまとめ 14. 共通教材の意義について 15. エピローグ ： 試験		